



ワシントン日本語学校(補習授業校)だより



はなみずき

mail:wjls@wjls.org http://www.wjls.org/



ワシントン日本語学校事務局

HOT LINE (301)962-7415

Phone (301)962-7410

FAX (301)962-7411

「こころのポスト」設置

校長 三原 洋一

長かった米国大統領選挙戦が終わり、第47代大統領にドナルド・トランプ氏が就任しました。氷点下のワシントン D.C.で行われた就任式は、「米国第一主義」を掲げる新政権の門出となりましたが、今後日系社会や企業にマイナスの影響が及ばないことを願っております。



さて、これまで本校では、いじめに対する対応等について「生徒指導マニュアル」の中に記載しておりましたが、このたび、いじめ防止に関する基本的な方針や具体的な取組を定めた「ワシントン日本語学校 いじめ防止基本方針」を新たに策定いたしました。この方針に基づき、ワシントン日本語学校のすべての生徒が安心して充実した学校生活を送る環境づくりを目指します。(後日、学校ホ

ームページにて公開予定です。)

平成25年に施行された『いじめ防止対策推進法』では、いじめを次のように定義しています。

「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等、当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む)であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

この法律では、子どもが他の子どもから受けたどのような行為であっても、本人が精神的な苦痛を感じ、それを訴えた時点で、いじめの加害・被害の関係が成立するとされています。

このような背景を踏まえ、本校では「いじめを見過ごさない、一人で悩まない」を目標に掲げ、一人ひとりが安心して学べる環境づくりを推進しています。その一環として、新たに「こころのポスト」を設置しました。このポストは、生徒

が学校や先生に直接話しにくい内容を伝えるための手段です。自身の悩みだけでなく、友達や他の生徒の様子について、「これは



いじめかもしれない」と思うことがあれば、気軽に報告できる仕組みとなっています。この取組を通じて、いじめの早期発見と解決を目指しています。

児童・生徒のみなさんへ

ワシントン日本語学校

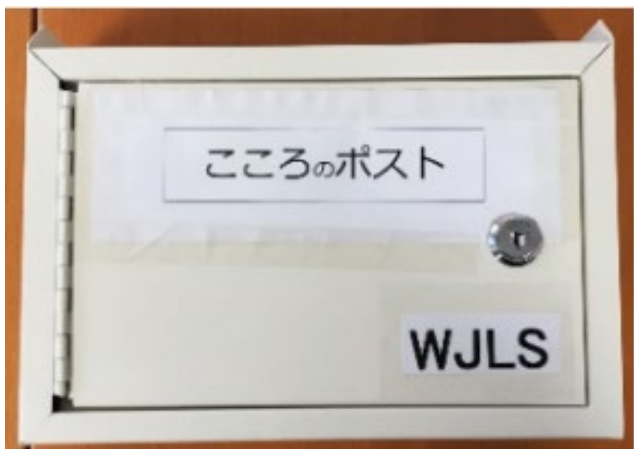
入口Aに「こころのポスト」を設置しました。これは、学校や先生に伝えたいことを届けるポストです。直接話しにくいことを、このポストを使って伝えてみてください。用紙は、ポストの横に備え付けています。

【こんな時に伝えてください。】

- 今、いじめられている
- いじめている人、いじめられている人を見た
- 学校に行くのが苦しい

秘密は守ります。一人で悩まないで、勇気をだして相談してください！

ポストの設置場所については、生徒が自由にアクセスできるよう配慮し、現在は入口Aに設置しております。また、報告者の個人情報が守られる仕組みとなっており、生徒は安心して利用することができます。ポストに寄せられた相談内容については、生徒が希望する相談者に確実に届けるとともに、生徒のプライバシーを尊重し、学校として迅速かつ丁寧に対応してまいります。保護者の皆様には、この新しい取組に対するご理解とご協力



をお願い申し上げます。

本校は、「いじめはどこの学校でも起こりうる」という認識のもと、「いじめは絶対に許されない」という毅然とした姿勢で、いじめの未然防止や早期発見・解決に向けて組織的に取り組んでおります。

こういう行いは人を傷つけます

差別的な言動、しぐさをする

個人情報^{こじんじょうほう}を言いふらす

かげで嫌なことを言う、する

集団による無視をする

人と異なる言葉や行動を嘲笑う

物をかくす、とる、こわす、すてる

メールやSNSで悪口^{わるぐち}を書く

ひどくぶつかる、たたく、ける

嫌なこと、はずかしいこと、危険なことをさせる

いじめを見て見ぬふりをする

(ワシントン日本語学校)

学校の大きな役割の一つは、子どもたちが安心して生活できる環境を整えることです。本校では、いじめられた子どもの立場や気持ちを最優先に考え、その子どもの心身の安心・安全を確保するとともに、いじめた子どもに対しても適切な指導や助言を行ってまいります。

2月の行事予定

- 1日(土) 管理運営委員会
- 8日(土) 第2回幼稚部・小学部新1年入学説明会(次年度)
職員会議
転入学説明会・面接
- 22日(土) 管理運営委員会

